

全日本中学校長会東日本大震災被災地支援

「全日中義援金」口座閉設のお知らせ

全日中義援金口座については、本年9月まで1年間延長してまいりました。

平成26年7月14・15日、全日本中学校長会は、被災地の視察をするとともに現地の中学校長会との情報交換を行いました。その際、被災3県の校長会長の総意として、「この3年間、全日中からの義援金のおかげで、部活動への支援をはじめ、様々な面で大変助かり深く感謝している。しかしながら、発災後3年余が経過し、これからは自分たちの力で何とかしていかなければならない。いつまでも全日中の好意に甘えているわけにはいかない。本来、財政的な支援は行政の責務であると考えている。したがって、本年9月をもって、義援金口座は、閉じていただきたい。」ということ伺いました。

この意向を受け、検討した結果、被災県のお考えも尊重し、誠に心苦しいところではありますが、全日中義援金口座については、本年9月末をもって閉設することといたしました。

この間、平成23年9月の義援金口座開設以降、平成24年9月には被災3県の各校長会には713万円(総額2,139万円)、平成26年1月には300万円(総額900万円)を送金させていただきました。

長い間、皆様の御理解と御協力をいただき、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成26年2月以降の義援金残高は247万3211円となっています。ぜひ、9月末まで義援金への最後の御協力のほどよろしくお願いいたします。集まった義援金につきましては、10月以降、被災3県に全額送金してまいります。

なお、東日本大震災支援委員会については、今年度の活動を継続してまいりますので、引き続き皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

平成26年9月1日 全日本中学校長会会長 松岡 敬明

